

GREEN BRIDGE

こんにちは。御前崎市のナカモクです。
工務店様の家づくりのパートナーとしてお客様に満足して
頂ける家づくりを支援させて頂くため数々の最新情報をお知らせいたします。

住宅設備機器の新商品情報から、長期優良住宅や様々な補助金などといった新しい制度の仕組みや動向をいち早く皆様にお届け致します。



お時間のある時に目をとおしていただき、家作りの豆知識として、家づくりを考えているお客様にもご利用いただけたら幸いです。

April

SCHEDULE 2024.4

日	月	火	水	木	金	土
	1 エイプリルフール	2 国際こどもの本の日	3 日本橋開通記念日	4 トランスジェンダーの日	5 ハチカツの日	6 しろの日
7 労務管理の日	8 忠犬ハチ公の日	9 大仏の日	10 女性の日	11 メートル法公布記念日	12 パリの記念日	13 ナカモク休業日 喫茶店の日
14 III坂本BD III カソッデー	15 遺言の日	16 チャップリンデー	17 職安記念日	18 ワットデツキの日	19 地図の日	20 郵政記念日
21 民放の日	22 アースデー	23 サソリヨルディの日	24 植物学の日	25 DNAの日	26 世界知的所有権の日	27 哲学の日
28 主権回復記念日	29 昭和の日	30 図書館記念日	5/3 (金) ~ 5/6 (月) GW休暇			

詳しい内容やお見積り、ご相談など・・・
『ナカモク』までお気軽にお問い合わせください。

株式会社 ナカモク
〒437-1604
御前崎市佐倉4680-56
TEL: 0537-85-2041
FAX: 0537-85-2241
<http://www.naka-moku.co.jp/>



Bプロ研修で滋賀県にあるパナソニック草津工場へ行ってきました。エコキュートを作っている工程を見学しました。エコキュートの仕組みや機能も学び、住宅省エネ2024キャンペーン[給湯省エネ事業]の補助金を活用しお客様にご購入いただく提案に役立てられるよう研修を行いました。草津工場は琵琶湖のすぐ近くにあり少し曇り空でしたが5Fからは琵琶湖を眺めることができました。



e-STATIONショールーム研修で学んだこと

エコキュートの仕組み、仕様と実機と使用し、ほぼ専任、他社の比較、目には見えない機能、実際に使用されるお客様の配慮まで、細部に至るまで高品質のこだわりを感じました。自信を持って推薦していきたいです。

貯湯タンクの周りには8mmの真空断熱材を巻いていて、4本脚で支えているため、耐震性も高く、災害時にも安心です。



池谷

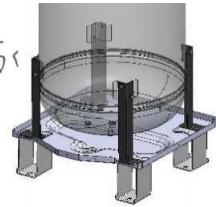
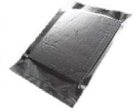


特に「ソーラーチャージ」機能は、スマートとエコキュートが繋がって、アプリで操作して太陽光が降りてくれば翌日の残湯だけでなく月射量も想定し昼間にお湯を沸かすといった今の時代のニーズと商品に反映したと聞いて感動しました。

長井



社長



メニュー		リモコン設定	
ふろ予約	ぬくもりチャージ開始	浴室モニター	
沸き上げ設定	追いだし開始	その他	

☑ [決定] で開始

非常時の水の出し方はパネルに記載されています!!



取水栓にホースが取り付けられます!!



家庭内の電気代の約3割が給湯であり、その給湯に使われるエネルギーを少しでも減らすための工夫がたくさんありました。大気熱を利用、夜間電力でお湯を沸かすエコキュートの基本のエコロジー×エコノミーのお話から停電時にも水の圧力でお湯を出せること、災害時の非常用生活用水の出し方等を学びました。警報が発令された場合に湧き上げる設定ができたり、残り湯の熱をタンクにチャージできたり、新しい機能・スパックとして「スマートソーラーチャージ」「うっかりアシスト」「ウルトラ高圧」についても教えてもらいました。



Blue Bridge PROJECT 研修旅行

Panasonic

パナソニック草津工場へ行ってきました!!



エコキュート工場見学で1番印象に残ったこと

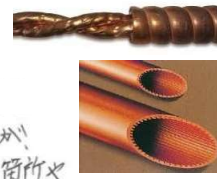
エコキュート組立・製造をするにあたって、作業者の手作業をする場面が多く、技術をもてつづられていることが印象的でした。

相羽

栗田

工場内は機械で人と少なく、オートメーションがすすんでいると思いましたが、ロウ付け溶接などの技術が必要な箇所や製品検査などの重要な場所以外の各工程が、何人かの人が入っているのが意外で印象的でした。

社長



ほぼ人の手で溶接から組立まで行っているにもかかわらず、クレームも少ないのでとび感じました。

15万㎡、東京ドーム約3個分の広さの工場でエコキュートのヒートポンプユニット、貯湯ユニットが作られているところを見学しました。大きなプレス機が何台もあり、大量に生産されていることを実感しました。アルミ管溶接はSランクの溶接技術者に限られていました。冷媒管の水管が折り曲げられる工程も見ることができました。貯湯ユニットは平らなステンレスの板を筒状にし作られており、漏れがないか検査され組み立てられていました。重いものの移動や積み込み作業はロボットが行っていたけれど、たくさんの人々の手作業で作られていました。



ご参加いただきありがとうございました

伝えきれないパナソニックエコキュートの魅力は同封カタログを是非ご覧ください。

山本

ナカモクな
掲示板

YKK APショールーム静岡へ行ってきました！

工務店様をお招きし、YKK APショールーム静岡へセミナーとショールーム見学へ行ってきました。セミナーでは住宅省エネ2024キャンペーン、主に先進的窓リノベ2024事業についてお話を伺いました。2050年までに目指すカーボンニュートラルに向け、2023年度は1000億円だった先進的窓リノベの補助金予算が、2024年度は1350億円と大幅にアップしたり、玄関ドアの断熱改修も補助金対象となるなど、前年度との違いや、商品のグレード別の補助金額の試算等を詳しく説明していただきました。ショールームではアルミフレームと樹脂フレームそれぞれの室内温度の違いや、外気温によってサッシの温度がどのくらい変わるか、サッシのグレード別の展示など、検証結果を数値でみるだけではなく実際に温度を体感できるようになっていますので、樹脂サッシの良さをお客様にもお伝えしやすいと感じました。内装材の展



示もあり、インテリアドアシリーズ「famitto(ファミット)」のクロスタイプは、好きな壁紙をドアに貼ることができるので、ドアと壁を同化させたり、空間に合わせて裏表を異なる色柄にするなど、コーディネートが広がります。



今月のナカモク
おすすめ商品

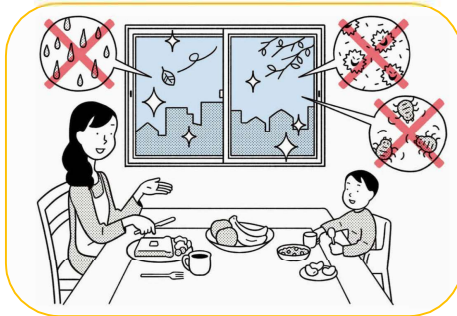
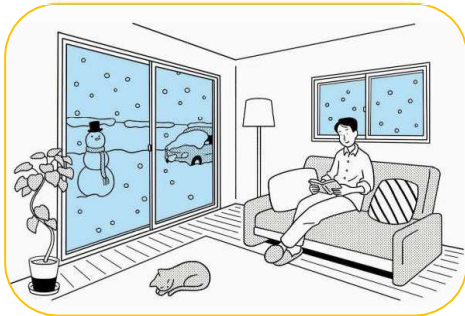
かんたん内窓リフォームで
さよなら、寒くて暑い家 YKK AP

内窓ってすごい！プラマードUの快適効果

かんたん マドリモ
内窓 プラマードU

家の中がぽかぽかに！

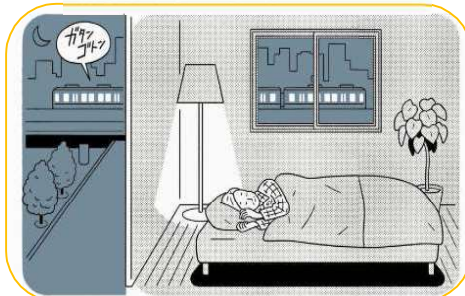
結露も減ってすっきり！



今ある窓に内窓を付けて二重窓に。窓と内窓の間に空気層ができることで窓の断熱性を高め、住まいの暑さ寒さのお悩みを解消できます。さらに「内窓+日よけ」で日射熱をカット。冷房効果も高まります。熱を伝えにくい樹脂のフレームが、さらに断熱効果を高め、室内側が冷たくなります。防音性も高く、騒音が半分以下に聞こえる遮音効果で騒音対策にも効果的です。1窓あたり約60分と、短時間であっという間にリフォームが完了します！

防音性もすごい！

暑い夏も過ごしやすい！



商品の詳細はこちらのQRコードよりカタログをご覧ください。⇒⇒⇒





春陽の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年になり、あっという間に3か月が過ぎました。今年は元旦に能登半島地震が発生し、最大震度7を観測した地震の影響で死者は200人を超え、今も15,000人以上の方が避難生活を余儀なくされています。被災されました地域の一刻も早い復旧・復興をお祈りいたします。改めて地震の脅威を痛感し、長年にわたり地震に対して警鐘を鳴らされているこの東海地方もいずれくる地震に対して一人一人が備える必要があることを実感しました。

この建築・建設業界ですが、2023年の10月に石綿の有資格者による事前調査が義務化となり、同月にインボイス制度の開始、2024年1月には電子帳簿保存法も始まり、電子取引データの電子保存が義務化になりました。4月からは2024年問題とも取り沙汰されている、労働基準法の改正、来年2025年には改正建築基準法や改正建築物省エネ法の全面施行、住宅における省エネ基準の適合義務化や4号特例の縮小、そして国策でもある2050年のカーボンニュートラルに向け住宅の省エネ性能も今より底上げされ、住宅を建築する前提（ルール）が大きな過渡期です。この業界の各社がこれらの各法令を遵守し、対応していく必要があります。

激変していく環境ですが、この変化を前向きに捉え今までよりも住宅が高性能化することにより耐震性能の高い、地震の時に『危険な住宅』ではなく、こどもから高齢者の方まで安心して暮らせる、住んでいる方の『命を守る住宅』を業界全体で提唱していきましょう。

そして、追い風である補助金などをフル活用しお客様に少しでも喜んでいただけるよう我々も頑張っていきます。

さて、このGREEN BRIDGEが昨年で発行から100号を突破し今年で10年目を迎えます。

これまで継続できたのは、お客様や皆様のお力添えがあつてのことだと深く感謝いたします。今後もナカモク独自の目線でお役立ち情報をお届けしていきます。

この4月より、今までは郵送していたGREEN BRIDGEをメールでの配信に切り替えさせていただきます。

今まで以上に皆様のもとへ活かした情報をお届けできるよう精進いたします。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

代表取締役 中山 涼



次号よりGREEN BRIDGEはメールにて配信させていただきます。
カタログはPDFデータで添付、またはQRコードにて記載させていただきます。
ご入用のカタログがございましたら、担当営業へお問い合わせください。